

支部長会開催（平成19年度事業計画及び歯の衛生週間事業について協議）	1
第72回定時総会開催	4
第72回定時総代会開催（平成18年度歳入歳出決算を承認）	4
4月理事会報告（支部長会附議事項について協議）	5
社会保障部門社保コーナー （医療保険研修コーナー「16kmを超える歯科訪問診療」）	8
会員事業部門生涯研修コーナー（今月の生涯研修該当論文）	9
委員会便り	10
4月会務日誌	10
会員消息のページ	11
告知板	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社団法人 日本口腔インプラント学会 第28回中部支部総会・学術大会開催のご案内</li> <li>・ 平成19年度第1回四日市歯科医師会学術学会開催のご案内</li> <li>・ 第53回東海公衆衛生学会学術大会開催のご案内</li> </ul>	13
互助会各部・歯科国保組合の現況	15
編集後記	16

## 支部長会開催

# 平成19年度事業計画及び 歯の衛生週間事業について協議

開催日：平成19年4月26日(木)

開催場所：三重県歯科医師会館

橋本副会長の司会進行により、議事録署名人に藤田支部長（伊勢度会）と東理事が指名され、会長挨拶・報告、一般会務報告、各部事業報告の後、協議事項について議論された。

### 会長挨拶

平成19年度初めての支部長会ということで、早朝からのご出席ありがとうございます。3月の代議員会では、平成19年度予算の承認等ありがとうございました。おかげさまで順調に執行を続けることができます。本日は、今年の実業関係等を中心にご議論を戴きたいと考えております。

亀山を中心に震度5強の大きな地震がありましたが、幸いにもあまり大きな被害が出なかったので安心してるところであります。2, 3名の会員の先生の診療所で壁がずれたり、ブロック塀が壊れたりなど被害がありました。私の診療室でも床の樹脂が何箇所か割れていました。皆様も今一度、被害が無かったかご確認ください。

新しい時代がやってまいりました。それに向けて歯科医師会が良い方向に向かっていくようにいろいろとがんばっていききたいと思います。

### 報告事項

#### 1. 会長報告（峰会長）

##### (1) 医療費適正化計画の策定に向けた主なスケジュールについて

適正化計画と健康増進計画の見直しという2つの大枠の中で、国あるいは都道府県がどのようにしていくのか日程順が明示された。

##### (2) 次期診療報酬改定について

平成18年度改定から約1年が経ち、大久保執

行部も平成18年度改定のダメージを検証するとともに、平成20年度改定に向けていろいろな策を出している。7月頃までに社会保障審議会後期高齢者特別部会において後期高齢者医療の新たな診療報酬体系の骨格的なとりまとめが行われるため、診療報酬改定の検討項目を会としても具体化せねばならない。事実上、診療報酬改定基本問題委員会や社会保障委員会を中心に次期診療報酬改定に向けて臨時的な具体策を出している。歯周病学会では日歯とともに、サポート・ペリオドンタル・セラピーというメンテナンスの復活を厚労省に働きかけている。

##### (3) 平成18年度診療報酬改定の検証結果に係る特別調査結果について

歯科診療所の52.7%が明細の分かる領収書を発行している。臼田事件以降、会員の先生方がコンプライアンスを表に出そうという意気込みが表れている。文書提供については、歯科医師側と患者側の感覚の違いが結果に出ている。歯科医師側は、「文書提供のため診療時間が少なくなってしまった」、「患者は文書提供をそれほど望んでいない」という見解である。しかし、患者側は文書提供を高い割合で望んでいる。一方、2回目以降は4割の患者がまた同じような説明書をもらいたいとしているが、逆に約4割は同じ内容であれば症状に大きな変化があったときだけでよいと答えている。これにより、文書提供の規則が合理化されるのではないかと思

われる。中医協もこれを考慮に入れているようである。

- (4) 歯科診療報酬ガイドラインの在り方について
- (5) 新健康フロンティア戦略賢人会議（歯の健康づくり）
- (6) 国民医療推進協議会の日本の医療を守る国民運動について

医療費削減政策により地域医療の崩壊を招いており、国民の声を政府関係各方面に届けることを目的としている。

- (7) 第100回大学別歯科医師国家試験合格者状況について

史上2番目に低い74.2%の合格率であった。

- (8) 社会保険庁改革について

三重社会保険事務局は廃止となり、地方厚生局（東海北陸地区）となる。三重県に支局ができるか否かは未定である。

## 2. 一般会務報告（石垣専務理事）

- (1) 会員数（平成19年4月4日）合計859名
- (2) 無料職業紹介状況（平成19年3月31日）  
求職15名、求人97名、紹介2名
- (3) 行政等関係機関人事異動について
- (4) 歯科衛生士、歯科技工士国家試験結果について  
歯科衛生士国家試験は、県立公衆衛生学院が27名（27名中）合格、伊勢保健衛生専門学校が21名（21名中）合格、ユマニテク歯科衛生専門学校が38名（39名中）合格した。歯科技工士国家試験は、県立公衆衛生学院が17名（18名中）合格した。

- (5) ゴールデンウィークにおける診療状況調べについて

救急医療情報システムに参加している106の歯科医療機関に、ゴールデンウィーク中の診療確認表が届くので協力をお願いしたい。

- (6) 医師及び歯科医師の資格確認検索の開始について

4月1日より、厚生労働省ホームページにて医師及び歯科医師の資格確認が可能となった。公表事項は、職種、氏名、性別、登録年、行政処分に関する情報。

- (7) 未入会開業予定の情報提供について

東海4県の歯科医師会から、新規開業予定の情報提供に関する要望書を歯科材料商に対して提出する案が出された。

## 3. 各部事業報告

### 〔公衆衛生〕中井常務理事

- 児童虐待に対する歯科医師の意識調査の実施について

歯科医師の立場からの児童虐待防止と子育て支援について周知して戴くとともに、アンケートの協力をお願いしたい。

- 介護保険法の改正について

介護予防の対象者の選定要件が緩和されたため、今年度の対象者は増加が予想される。県歯のホームページに介護予防に関するビデオが掲載されているので周知、活用して戴きたい。

- 学校保健委員会について

学校保健委員会実践事例集に、小学校、中学



校、高等学校、養護学校における各事例が掲載されており、学校保健活動の参考にして戴きたい。

#### 〔学 術〕高森理事

○平成19年度生涯研修セミナーのテキスト及びDVDの送付について

7月下旬にDVDとテキストを各支部へ送付する予定。DVD研修は予定していない。

○オンデマンド配信について（PMT C）

ホームページよりダウンロード可能なので総会、例会、勉強会等で利用して戴きたい。

#### 〔社会保障〕田所常務理事

○第16回中医協医療経済実態調査の実施について

次期診療報酬改定の参考にされる調査であり、県下では10程度の医療機関が調査依頼の対象となる。送付されてくる郵便には中医協の名が表示されておらず、民間の調査団体名から届くので注意が必要。依頼の対象となった医療機関は是非ご協力をお願いしたい。

#### 〔医療管理〕齋藤常務理事

○医療法等の一部を改正する法律の概要について

良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部が改正された。患者等が医療に関する情報を十分に得られ、適切な医療を選択できるように支援するため『お医者さん・歯医者さんネット』への登録が義務化された。参加済みの施設は手続きの必要はないが、未参加の場合は三重県救急医療情報センターから5月中に調査票が届くので、必要事項を記入し登録する。

広告規制の見直しにより、広告できる事項が拡大された。詳しい情報については県歯ホームページの医療管理に掲載している。

今年の4月より医療安全の体制確保が義務付けられた。医療安全を確保、院内感染対策体制の確保、医薬品の安全確保、医療機器の安全確保をするための指針の策定（3月に日歯より雛形を送付済み）や研修の実施（県行政と協議予定）等が義務付けられた。日本歯科医師会雑誌の3月号に添付されたDVDに関連事項が掲載

されている。

#### 〔広報編集〕辻理事

○県歯ホームページの更新について

4月より県歯ホームページのトップページを県民向けとして更新した。会員向けページにおける情報提供が増えてきているので、会員の先生には、ホームページを閲覧可能な環境に整えて戴きたい。

#### 〔総合組織改革〕橋本副会長

○選挙規程改定について

平成19年5月17日に第1回選挙規程改定臨時委員会の開催を予定している。支部長11名と理事の中から5名の委員で構成する。平成20年3月の代議員会にて改定選挙規程案を議案上程したい。

### 協 議 事 項

#### 1. 平成19年度事業計画について

##### 〔社会保障部門〕田所常務理事

伝達講習会に代わり、診療報酬改定説明会を平成20年3月27日(木)に全会員向けとして行う予定である。

次期診療報酬改定に向けて日歯と歯科医学会が協力して取り組んでおり、新技術の導入については歯科医学会が中心となり、日歯の社保委員会と協調して保険導入を図る。その中でメンテナンスに代わるサポータティブ・ペリオドンタル・セラピーを導入するよう働きかけている。後期高齢者医療制度において、歯科分野は医療とケアの両方の導入を望んでいる。文書提供に関して中医協の委員が「歯科医師側と患者側の満足度にギャップがあるのは興味深い」と発言しており、再検討の可能性はある。

##### 〔公衆衛生部門〕中井常務理事

8020推進特別事業を三重県、三重県教育委員会とともに推進していく予定である。介護予防モデル事業は6施設、フッ化物洗口モデル事業は15施設を予定している。地域8020推進協議会は6地域で行う予定である。

##### 〔医療管理部門〕齋藤常務理事

医療法改正に伴う研修会の義務化について、三重県とも協議し、情報提供を行っていく。

〔情報処理部門〕陣田常務理事

レセプトオンライン化に向けて今年の12月から来年の2月にかけて、レセコン、パソコンの講習会を開催する予定である。それに伴い、6、7月頃にアンケート調査を行う予定である。

## 2. 歯の衛生週間事業について（中井常務理事）

個人情報保護のため、よい歯のコンクールの実施要項の中に受賞者の市町村と名前が審査結果としてマスメディア等で公開されることがあることを追加した。各地域においてもご配慮願いたい。

Q：寺辺支部長（津）

審査結果の公表について、通達だけではなく承諾書も必要ではないか。



寺 辺 支 部 長（津）

A：中井常務理事

三重県に問い合わせたところ、教育委員会のコンクールの事例でも審査結果を公表する旨を通達しているのみで承諾書は取っていない。

（広報編集委員・杉山拓紀 記）

\*\*\*\*\*

## 第72回定時総会開催

三重県歯科医師会

4月26日(木)午後2時より、県歯会館において、第72回定時総会が開催された。

峰会長の挨拶の後、議長に藤田 導先生、副議長に永田健一先生を選出し進められた。

報 告

- (1) 会長報告（峰会長）
- (2) 一般会務報告（石垣専務理事）
- (3) 各事業関係報告
- (4) 平成17年度各会計決算報告

表 彰

- (1) 県歯国保組合健康組合員家庭の表彰
- 以上、報告4件、表彰が事前に送付された資料に基づき行われ、第72回定時総会を終了した。

\*\*\*\*\*

## 第72回定時総代会開催

平成18年度歳入歳出決算を承認

三重県歯科医師協同組合

4月26日(木)午後1時より県歯会館にて、第72回定時総代会が開催され、峰理事長の挨拶の後、議長に藤田 導先生を選出し、報告1件、議案3件が審議され、原案通り決定した。

報告第1号 平成18年度事業報告に関する件

議案第1号 平成18年度歳入歳出決算に関する件

議案第2号 平成18年度労働保険事務組合特別会計歳入歳出決算並びに利益剰余金処分に関する件

議案第3号 平成18年度利益剰余金処分に関する件

## 4月理事会報告

# 支部長会附議事項について協議

開催日：平成19年4月5日(木)

開催場所：三重県歯科医師会館

4月理事会が開催され、支部長会附議事項等についての協議が行われた。

### 会長挨拶

先週開催されました第197回定時代議員会で、平成19年度の予算を承認戴きました。それに沿って、各部の特色を生かしながら、予算の範囲内で最大限の事業を進めて戴きたいと思っております。

今月から新年度が始まり、26日(木)に総会、支部長会もごさいますので、よろしくご審議をお願いしたいと思います。

### 報告事項

#### 1. 会長報告

後期高齢者医療制度について、厚労省が社会保障審議会の後期高齢者医療の在り方に関する特別部会に「基本的考え方(案)」を示した。その中で、複数医療機関の頻回受診と検査・投薬の重複を是正する必要があると明記し、在宅医療や外来については、複数疾患を抱える後期高齢者を総合的に診る医師が必要と強調した。この「総合的に診る医師」という表現について、厚労省保険局の原徳壽医療課長は「1人の医師がすべての治療を行うという意味ではなく、専門的な医療が必要な場合は連携先の医師が診ることになる」と説明し、たたき台の段階で使用していた「かかりつけ医」という表現はあえて使わず「総合的に診る医師」という言い方に変えたことについては、「かかりつけ医は明確に定義ができず、使う人によってさまざまな思いがあり混乱するので、あえて総合的に診る医師にした」ということである。今後、厚労省は「かかりつけ医」や「かかりつけ歯科医」という表現を使用しない姿勢を示しているのだと思う。

政府の規制改革会議は第1次答申に向けて議論に入り、医療分野として「レセプトオンライン請求の確実な推進」を重点検討課題に盛り込み、2011年度からオンライン化を原則義務化する厚労省の計画に対し、「可能な限り早期の達成を働きかけて、医療機関にとって早期のオンライン化が有利に働く誘引策を検討したい」との見解を示したが、計画自体の前倒しは求めないことを明言し、あくまで早期達成のための工夫を要請する考えを示した。現時点で早期にオンライン化する医療機関に対しての具体的な誘引策はまだ出ていないが、詳細な内容が判れば、理事会で逐次報告させてもらう。

健康ITカードについて、厚労省は経済財政諮問会議に医療・介護サービスの提供コスト削減に向けた「質向上・効率化プログラム(仮称)」を示し、その中のIT化の目玉として、「健康ITカード(仮称)」の導入について、2007年度に検討に着手し、6月に決定する予定の「骨太2007」に反映させる予定としている。この「健康ITカード」は、現在の健康保険証をICカード化したものを想定し、レセプトのほか、2008年度からの特定健診の結果や、持病、アレルギー、検査結果などのデータの閲覧や、それを引き出すことができる。厚労省は健康ITカードの導入により、検査の重複等を省略して、医療費の削減にかなり効果的だという考え方を示している。今後もレセプトオンライン化や健康ITカード化などのIT化の流れは急速に進んで行くと思うので、県歯としてもパソコン操作に慣れていない会員に対しての講習会の開催について検討していく必要があると思う。

診療報酬の直接審査について、保険者機能を推進する会が2007年度から直接審査・支払について本格的な調査研究に乗り出すことを決めた。これに対して、日医が真っ向から反対してまだ実施例はないということであるが、この保険者機能を推進する会は「決して基金の審査に問題があると言っている訳ではなく、基金だけが独占しては、競争原理が働かないと考えている」ということである。それと保険者機能を推進する会の2007年度の事業計画で、歯科レセプトについての改善要請を関係機関に行うことを盛り込んだとしている。2006年度に実施した歯科レセプト一斉点検の結果、医科のレセプトよりはるかに多くの過誤の疑いが見られたので、歯科レセプト電算化の標準様式についても提案していくということである。このような改善要請は、医療費の歯科点数の割合から考えて、非常に厳しいという感じがする。

医師・歯科医師の行政処分について、厚労省は再教育研修の対象者や研修内容などを示した。再教育は「戒告」と「医業停止」の処分を受けたすべての医師、歯科医師と、免許取り消し後に再免許申請した元医師らが対象で、処分の重さによって研修内容や期間をそれぞれ設定、医業停止2年以上の処分を受けた場合は、120時間以上の個別研修などが課されることになった。これは今月から処分を受けた方も対象となっており、それぞれの処分の重さによって受講料や受講内容がそれぞれ変わっている。

第100回歯科医師国家試験について、平成19年の歯科医師国家試験の合格者数が発表された。3,200人が受けて2,375人が合格し、74.2%という合格率である。合格基準がまだ決まっていないが、かなり厳しい結果が出ていると感じている。大学別に見ると、特定の大学だけが極端に低いことが表面化しているので、今後はその辺に焦点を当てながら見ていく必要があるのではないかと考えられる。

日医代議員会について、日医が国民医療費の増加が不可欠だという声明を出した。唐澤会長が、「本来は医療技術の進歩や国民の医療ニーズの増

大、高齢化の進行などの観点から、国民医療費の増加が必要だ」と強調し、将来の医療制度に対する日医の考え方をまとめた「グランドデザイン2007」の内容に反する施策が国によって推進された場合は、国民医療推進協議会の参加団体と協力して全国的な活動を展開すると決意表明した。この国民医療推進協議会だが、今のところまだ医師サイドのみの要望にしか見えないが、もう少し医療制度改革の痛みが患者さん側に伝わってきた頃からこの推進協議会の威力が出てくると思う。

## 2. 一般会務報告

- ・無料職業紹介所事業報告（累計）：求職15件、求人97件、紹介2件、まとまったもの1件
- ・県歯ホームページアクセス集計：2,432件
- ・4月、5月行事予定
- ・全国歯科医警察制度答申書（中間）について
- ・医師及び歯科医師の資格確認検索の開始について：厚労省ホームページの医師等資格確認検索ページから歯科医師、性別、氏名を入力すると資格確認することができるようになった。
- ・歯科衛生士・歯科技工士国家試験結果（三重県内）について：県内学校の状況については、歯科衛生士が受験者87名に対して合格者86名、歯科技工士は受験者18名に対して合格者17名となっている。
- ・三重県保健医療計画見直しのための基礎調査報告書について
- ・伊勢地区歯科医師会役員改選について
- ・関係機関人事異動について
- ・日歯会議報告：日歯社保委員会報告（田所常務理事）、日歯戦略会議報告（齋藤常務理事）
- ・三重県歯科医師会事務局職務区分の変更について

## 3. 各部事業報告

～社会保障部門～

[社会保障]

- ・事業活動報告：桑員支部社保講習会・鈴鹿支部社保講習会（3/8）、四日市支部社保講習会（3/15）

～会員事業部門～

[学 術]

- ・第1回要保護児童対策協議会出席報告（3/15）

・学術委員会出席報告(3/8)：三重県歯科医学大会講師について検討。

・日歯生涯研修セミナーのDVD形式での開催について：各支部にDVDを配布しているので、県歯としてDVD形式での開催をしない。(承認)

#### [医療管理]

・歯科医療の質・安全フォーラム2007出席報告(3/18)

・医療管理委員会出席報告(4/5)：歯科助手講習会について、株式会社GCと3回目の実習の内容について検討した。

・歯科相談(2件)

・事業報告：厚労省から届いた「医薬品・医療機器等安全情報報告制度」のお知らせの文書とポスターを4月会報にて送付。「医薬品の安全使用のための業務手順書」作成マニュアルを県歯ホームページに掲載。

・広告可能事項変更の周知について：ガイドラインを県歯ホームページに掲載し、医療管理のしおりの改訂版を今後作成し詳細な点について周知したい。(承認)

～地域保健部門～

#### [障害者]

・センター診療実績(3月分)：延患者数135名

・平成18年度障害者歯科センター推進協議会出席報告(3/8)：平成18年度の診療実績や障害者歯科研修会の結果について報告した。

#### [公衆衛生]

・地域8020運動推進協議会尾鷲地区・紀南地区(3/8)・南勢志摩地区(3/15)出席報告

・日本学校歯科医会第70回総会出席報告(3/20)：会長及び監事選挙があり、会長に松島悌二先生、監事には川越文雄先生、小林菊生先生、佐々木貞先生がそれぞれ当選された。

・三重県公衆衛生審議会出席報告(3/20)：ヘルシーピープルみえの中間評価結果を受けて、南部の歯科保健対策について指摘を受けたが、これについては、地域8020運動推進協議会の中で協議していくという報告をした。また、公衆衛生審議会の部会として地域職域連携推進協議会が設置され

た。この協議会は地域保健と職域保健の連携によって色々な事業を共同実施していくということで、全国で秋田、長野、三重の3県だけが設置されていなかったが、三重県でも設置されることになった。

～情報処理部門～

#### [企画調査]

・地区別講習会、三歯会報、メルマガ事業評価結果報告

～総合組織改革部門～

・選挙規程改定臨時委員会を5月17日に開催する予定。

#### 承認事項

・会員数：一般692名、勤務19名、終身140名、特別2名、法人5、合計859名

#### 協議事項

#### 1. 平成19年度事業計画について

①東海越地区役員協議会特別講師の選定について

②各委員会事業予定について

③地区別講習会について

#### 2. 支部長会の招集並びに附議事項について

招集日：4月26日(木) 10:00～

附議事項：①平成19年度事業について、②歯の衛生週間事業について、③地区別講習会について、④支部長よりの提案事項について

#### 3. 第72回定時総会の招集並びに附議事項について

招集日：4月26日(木) 14:00～

附議事項：①会長報告、②一般会務報告、③各事業関係報告、④平成17年度各会計決算報告  
表彰：県歯国保組合健康組合員家庭表彰

#### 4. 会務並びに事業の運営について

#### 5. その他

①県立公衆衛生学院問題について

②能登半島地震義援金のお願いの取扱いについて

日歯からの能登半島地震被災者への義援金のお願いの文書を全会員にFAXにて案内したい。

(承認)



# 会員事業部門生涯研修コーナー

## ●今月の生涯研修該当論文

日本歯科医師会雑誌

<VOL.60 No.2 5月号>

研修コード 030200

クリニカル「舌診～歯科臨床で応用する舌の診察診断学～」

柿木泰明（九州歯科大学学生体機能制御学講座

摂食機能リハビリテーション学分野教授）

研修コード 100100

サイエンス「フルデンチャー 過去と何が変わったのか～印象の歴史的変遷～」

阿部二郎（東京都調布市開業）

研修コード 060203

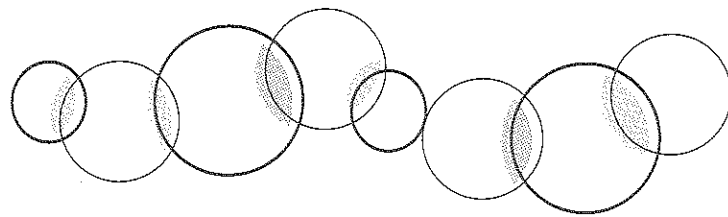
クリニカル「最近の救急蘇生法講習について～実習を主体とした救急講習～」

佐久間泰司（大阪歯科大学歯科麻酔学講座准教授）

研修コード 011000

FORUM「平成18年医療制度改革の施行状況（その1）」

梶尾雅宏（厚生労働省保険局医療費適正対策推進室政策企画官）



		社会保険			国民保険		
		1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数	1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数
一般	本人	2.1	592.9	1,217.6	2.2	596.3	1,296.1
	家族	1.9	522.3	972.1			
老	人	2.2	542.0	1,200.4	2.3	669.9	1,540.0

# 委員会便り

## 広 報 編 集

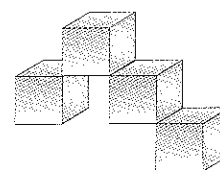
日 時：平成19年 4月12日(木)  
 午前10時～11時30分  
 開催場所：三重県歯科医師会館 2 F 役員室  
 協議事項：①シンボルマーク・ロゴについて  
 ②三歯会報のあり方について

## 企 画 調 査

日 時：平成19年 4月12日(木)午後1時～3時  
 開催場所：三重県歯科医師会館 3 F 実習室  
 協議事項：①レセプトオンライン化に関して  
 ②事業評価について

## 障害者歯科センター

4月障害者歯科センター診療状況  
 診 療 日：6日  
 診療担当者：常勤1名、非常勤6名（内訳・会員  
 5名、大学1名）  
 延患者数：121名



# 4 月 会 務 日 誌

- |  |   |
|--|---|
| <p>4. 4 三重県立公衆衛生学院入学式に峰会長出席<br/>             日歯戦略会議に齋藤常務理事出席<br/>             5 理事会、監事会、医療管理委員会開催<br/>             12 企画調査委員会、広報編集委員会、三重<br/>             県・三重県教育委員会・三重県歯科医師<br/>             会公衆衛生各事業打合せ会開催<br/>             15 歯科助手講習会開催<br/>             19 公衆衛生委員・支部公衆衛生担当者合同<br/>             連絡協議会開催</p> | <p>21 東海地区歯科医師会会長・専務理事連絡<br/>             協議会が静岡県にて開催され峰会長、石<br/>             垣専務理事出席<br/>             日本法歯科医学会設立記念大会が東京都<br/>             にて開催され陣田常務理事出席<br/>             22 歯科助手講習会開催<br/>             25 三重県国保連合会介護給付費審査委員会<br/>             に石垣専務理事出席<br/>             26 支部長会、総代会、総会開催</p> |
|--|---|

## “歯科経理帳”等斡旋販売について

ご希望の先生は当組合宛お申し込みください。  
 三重県歯科医師協同組合

歯科経理帳 (12か月分)	850円
収支日計表 (100枚綴)	550円
患者日計表 (100枚綴)	550円
領 収 書 (100枚綴)	400円

# 会 員 消 息 の ペ ー ジ

## 新入会員紹介



むくもともひろ  
 棕本基裕先生（4. 20付）  
 四日市市野田2丁目  
 5-18  
 もと歯科クリニック  
 診電 話 059-334-8255  
 F A X 059-334-8266  
 （四日市支部）



にのみやようへい  
 二之宮洋平先生（5. 2付）  
 いなべ市北勢町  
 東村西大路280-5  
 二之宮歯科医院  
 診電 話 0594-72-8001  
 F A X 同 上  
 (注)電 話 0594-72-3638  
 （桑員支部）



むらい げん  
 村井 玄先生（5. 7付）  
 伊賀市上野忍町2556  
 村井歯科医院  
 電 話 0595-21-1347  
 F A X 0595-41-2189  
 （伊賀支部）

## 会員名簿訂正

74頁 中村祐治先生（伊勢度会支部）

誤（診）F A X 0596-25-5585

正（診）F A X 0596-27-5585



## 診療所変更

上林 肇先生（松阪）  
 松阪市豊原町283-1

## F A X 変更

棕本浩次先生（津）  
 059-227-7714

## 診療所名変更

大門啓一先生（伊賀）  
 医療法人一桜会 やすらぎ大門歯科クリニック

## 会員種別変更

佐藤和香先生（志摩）は、県歯会直属会員へ変更されました。

(注) 伊勢市二見町茶屋98  
 電 話 0596-43-2469  
 F A X 同 上

## 謹んでおakyみ申し上げます

- 長崎正則先生（津）のご尊父正雄さんは、去る2月3日亡くなられました。享年85歳
- 池田素久先生（四日市）のご令室恭子さんは、去る3月14日亡くなられました。享年77歳



## 本会会員数（5. 1現在）

一般会員	692名	勤務会員	23名
終身会員	138名	特別会員	3名
法人会員	5名	計	861名
日歯会員数		65,126名（3. 31現在）	

## 新入会員 Profile

むくももとひろ

棕本基裕先生（四日市支部所属）

1. 身長・体重 169cm 95kg
2. 学歴  
高校 私立高田高等学校  
大学 朝日大学（平成9年度卒業）
3. 卒業後の研修先・勤務先  
平成10年4月 朝日大学歯科口腔外科講座  
平成13年5月 山本歯科医院
4. 開業年月日  
平成19年4月17日
5. 家族構成 独身
6. 歯科医になった動機  
父や親族が歯科医師で、その仕事に従事しているのを見ていたから。

7. 大学の同級生（県内）  
飯田真巨先生、濱口文則先生、森 恵行先生、川原田若子先生
8. 大学の所属クラブ  
歯学部硬式野球部
9. 趣味  
プロ野球観戦
10. 愛読書及び最近読んで興味のあった本  
『三国志』と『がばいばあちゃん』
11. うれしかったこと  
周囲の方々のおかげで開業できたこと。
12. 今迄に経験した特殊な症例  
大学修練医の時に、上皮性悪性腫瘍の手術に携わることができたこと。

## 新入会員 Profile

にのみやようへい

二之宮洋平先生（桑員支部所属）

1. 身長・体重 165cm 56kg
2. 学歴  
高校 津田学園高等学校  
大学 松本歯科大学（平成11年度卒業）
3. 卒業後の研修先・勤務先  
平成12年5月 松本歯科大学病院  
平成16年4月 佐久間歯科医院

4. 開業年月日  
平成19年5月18日
5. 家族構成 妻
6. 歯科医になった動機  
祖母が歯科医師であったため。
7. 大学の所属クラブ  
陸上部
8. 趣味 ゴルフ

## 新入会員 Profile

むらい げん

村井 玄先生（伊賀支部所属）

1. 身長・体重 170cm 66kg
2. 学歴  
高校 私立高田高等学校  
大学 大阪大学歯学部（平成14年度卒業）
3. 卒業後の研修先・勤務先  
平成15年5月 広畑歯科（大阪府堺市）  
平成16年3月 村井歯科（伊賀市）

4. 家族構成 父、母
5. 歯科医になった動機  
祖父・父ともに歯科医師として、自宅と併設する歯科医院に勤務していたため。
6. 大学の所属クラブ  
軽音楽部 SWING
7. 趣味  
楽器演奏

## 8. 健康法

歩くこと。楽器演奏を通じて様々な地域・  
職種の方々と出会いアンサンブルすること。

## 9. 愛読書及び最近読んで興味のあった本

最近読んで面白かったのは、『これで納得！  
よくわかる音楽用語のはなし』でした。

## 10. うれしかったこと

甥・姪達が無事産まれて、概して健康に成

長していること。

## 11. 今迄に経験した特殊な症例

顎下腺の腫脹を主訴に来院された方がいま  
した。唾石症等を疑いましたが、その所見  
はなく、耳鼻科に紹介したところ、顎下腺  
炎と診断されました。その後の経過は順調  
です。

# 告 知 板

## 社団法人 日本口腔インプラント学会 第28回中部支部総会・学術大会開催のご案内

日 時：平成19年10月28日（日）午前9時～午後4時30分

場 所：三重県歯科医師会館2階

内 容：・教育講演 「インプラント審美の視点から」

学会指定研修施設・新潟再生歯学研究会施設長、榎本歯科医院  
榎本紘昭先生

・特別講演 「インプラント手術と鼻副鼻腔病変－耳鼻咽喉科医の視点から－」

慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科准教授 國弘幸伸先生

・一般口演

・市民公開講座

・業者展示

会 費：会 員 事前登録 10,000円、当日 12,000円

非会員 事前登録 13,000円、当日 15,000円

歯科技工士・歯科衛生士・学生 事前登録 3,000円、当日 5,000円

<お問い合わせ先>

〒515-2331 松阪市嬉野須賀領町507-1

T E L : 0598-42-7272 / F A X : 0598-42-7283

(医) 尚志会 林歯科医院 林 尚史

社団法人日本中部インプラント学会中部支部

ホームページ <http://www.jsoi-chubu.org>

## 平成 19 年度 第 1 回四日市歯科医師会学術学会開催のご案内

日 時：平成 19 年 6 月 30 日（土）午後 7 時～9 時

場 所：四日市歯科医師会館 3 階大会議室

演 題：『医療事故を防ぐために－健常者から有病者・障害者まで－』

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部准教授 富岡重正氏

<お問い合わせ先>

社団法人 四日市歯科医師会

〒510-0093 四日市市本町9-12

TEL 059-354-8512 / FAX 059-354-8513

※詳細につきましては、県歯ホームページにも掲載しております。

## 第53回東海公衆衛生学会学術大会開催のご案内

日 時：平成 19 年 7 月 28 日（土）午前 9 時 25 分～午後 3 時

開催場所：三重大学医学部内（三重県津市江戸橋）

内 容：

〔メインテーマ〕働く世代の健康支援～医療制度改革を踏まえて～

○ 口演発表、示説発表

○ 特別講演：「働く世代の健康支援」産業医科大学公衆衛生学教授 松田晋哉氏

○ シンポジウム：「働く世代のヘルスプロモーション」

【公開講座】「保健医療従事者のための疫学セミナー」

テ ー マ：「医療費分析等の疫学入門」浜松医科大学健康社会医学講座教授 尾島俊之氏

参 加 費：東海公衆衛生学会員 1,000円／非学会員 2,000円／学生 500円

ただし、公開講座の参加費は無料。

<連絡先>

第53回東海公衆衛生学会学術大会実行委員会事務局 三重県健康福祉部健康づくり室内

TEL 059 (224) 2294 / FAX 059 (224) 2340

E-mail: kenkot@pref.mie.jp

当日の日程等、詳細は下記ホームページよりご覧下さい。

第53回東海公衆衛生学会学術大会に関するホームページ

<http://plaza.umin.ac.jp/~tpha/taikai53/>



## 編集後記

パレートの法則（2：8の法則）を御存知でしょうか。2割の商品が全売り上げの8割を占める、100人の社員のうちよく働くのは2割だけ、税金を納める人の上位20%が税金総額の80%を負担している、など様々ですが、結局「重要なものは僅かしかない」ということを示しています。別の見方をすると、問題点が10あれば、上位2つを改良すれば全体の80%を改良したのと同等の結果が期待できる、こととなります。

この法則を知り、自院の問診票に御紹介戴いた方のお名前を記載して戴く欄を追加しました。少し離れたある地区からの患者さんが多いなど思っていたところ、同じお名前（最終来院が数年前で、顔もよく覚えていません）をいくつか目にしました。歯科医院でもパレートの法則はある程度当てはまるようで、この方のような患者さんを把握し、大切にしていくことが歯科医院にとって有効な活用法かと考えています。

（広報編集委員・福森哲也 記）

### 三重県歯科医師会メールマガジン登録会員募集!!

三重県歯科医師会広報編集委員会では、メールマガジンの購読者を募集しております。購読希望の会員の方は県歯会ホームページより登録して下さい。

尚、発行日は毎月10日、25日の2回となっております。（発行日は前後する場合がございます。）  
また、会報等の郵送物につきましても、メール配信しておりますので是非ご活用下さい。

<参考：最新メルマガインデックス（H19. 5. 10発行）>

- 1 | 早起き 脳も体もシャキッ、朝食で成績アップ（4月15日）毎日新聞
- 2 | 「ドアノブ質問」で患者満足度を高める（4月16日）日経メディカル
- 3 | 文書提供、再検討の必要性示唆
- 4 | 保険料率を1.2%に下げ 改正雇用保険法が成立（4月19日）北海道新聞
- 5 | 新大に再生医療の細胞培養室（4月19日）新潟日報
- 6 | 医療トラブルへの対応<3>患者と医者不信解く 第三者機関（4月20日）中日新聞
- 7 | 片手で歯ブラシに練り歯磨きを付ける歯磨き用コップを発売（4月20日）ふくしチャンネル
- 8 | 歯の健康づくりやメタボ対策
- 9 | 平山、五輪最終予選に歯ごたえ!? マウスピースで進化（4月21日）サンケイスポーツ
- 10 | 処方せん様式変更、後発薬を優先使用 来年度改定目指す（4月22日）読売新聞
- 11 | 医師免許更新制度に否定的 柳沢厚労相（4月23日）共同通信
- 12 | 学術大会や総会での託児所設置19分科会中、毎回は2学会
- 13 | 元気ない40～50代、男性ホルモン60代より少なく仕事ストレスか（4月25日）読売新聞

・・・など